

1.環境マネジメントシステム

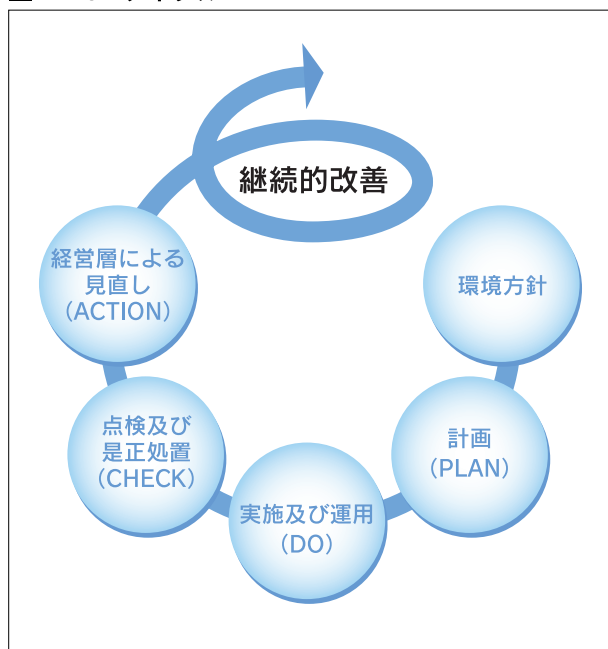
(1)環境マネジメントシステムの導入とISO14001認証取得

当建設所では、所員や建設従事者の環境保全に対する意識の高揚、環境に対する負荷の未然防止・再発防止のための広範で継続的な改善活動を目指した環境管理レベルの向上、社外の皆さまへの環境保全活動のPRや建設工事における環境活動に対する第三者からの信頼の獲得などを目的として、環境マネジメントシステム(EMS)を導入しています。

EMSは、建設所の環境保全に関する基本姿勢を示した環境方針に基づき、以下に示すPDCAサイクルを繰り返すことで、工事による環境負荷の継続的な低減を図るシステムです。

このシステムを、2001年6月に導入し、8月に国際規格であるISO14001の認証を取得しています。

■ PDCAサイクル



登録証

環境方針

当建設所の環境保全に対する理念や、取り組みの基本スタンスを述べたものです。

計画(PLAN)

建設工事が環境に対して悪い影響や良い影響を及ぼす側面を特定し、法的な規制事項を整理して環境に与える影響を極力低減するための目的・目標を定め、それを達成するための具体的なプログラムを策定します。

実施及び運用(DO)

EMSを運用維持するために体制を整備し、必要な教育を行い、情報管理に対応し、環境管理を行うための具体的な手順を定めて実行します。

点検及び是正処置(CHECK)

環境マネジメントプログラムが適正に運用できているかどうかを確認するための監視及び内部監査を行います。

経営層による見直し(ACTION)

建設所長は、運用実績(監視の結果)と内部監査の結果を受けて、必要がある場合にはEMSの見直し方針を示します。

(2)運用体制

当建設所所員, 施工会社, 調査会社, 小丸川安全環境協議会(OSE)が協力し, 環境マネジメントプログラムに定められた役割分担に従って環境管理に取り組んでいます。

